

報道資料

平成27年2月23日

奈良県保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通)
0742-22-1101(代表)
中西(3132) 三田(3225)

感染性胃腸炎の集団発生について（桜井市立安倍小学校）

2月19日（木）桜井市立安倍小学校から、嘔吐・下痢等の症状を訴える者が発生しているとの通報が中和保健所がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 2/19 桜井市立安倍小学校から中和保健所に、41名が嘔吐・下痢等の症状を呈し、1年生の学年閉鎖を決定（2/19～2/20）した旨の連絡があり、中和保健所が桜井市立安倍小学校を調査し、感染拡大防止対策を指導した。
- 2/23 県保健研究センターにおいて児童3名の検便を実施し、3名がノロウイルス陽性。

2 施設

- 施設名 桜井市立安倍小学校
所在地 桜井市生田578番地 TEL：0744-42-9800
校長 米田 裕彦（よねだ やすひこ）
児童数 413名（男：207名 女：206名）
職員数 23名（男：9名 女：14名）

3 症状

下痢・嘔吐・発熱

- 4 発症者数（2月23日 10:00現在までの累計） 57名
児童 56名（男 31名、女 25名）、6歳～11歳
職員 1名（男 1名）、20歳代

5 検査状況

- 県保健研究センターにおいて、2月23日に児童3名（男3名）の検便を実施し、3名からノロウイルスを検出。

6 その他

- 2月23日10:00現在、有症者9名（男5、女4）で、入院、重症者なく、全員軽症で快方に向かっている。
- 保健所は小学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。また、児童の健康状態の把握と、保護者に対する注意喚起及び保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）の徹底を指導。

* 今シーズン（平成26年9月1日から）における感染性胃腸炎集団発生状況（奈良市除く）

発生施設数：	16施設	〔 昨年同時期 22施設 〕
患者数：	468名	

これから感染性胃腸炎が流行する時期です。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）を使用しましょう。